

Aozora Train thanks Free paper

青空列車サンワス新聞

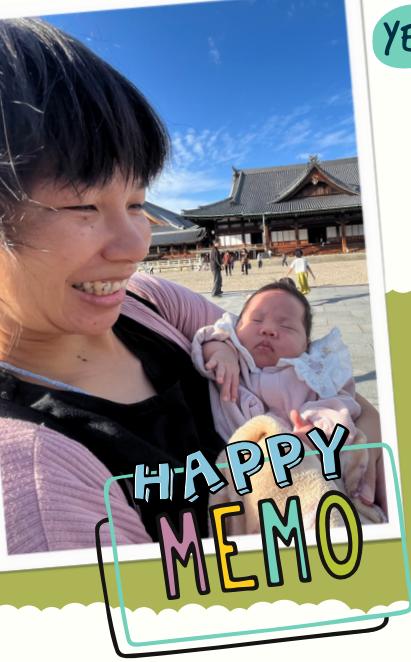


いま『セカイ』を味わうだけで



編集会議の内容をすべてご視聴できます





かみさまはこのセカイを
ともに見て楽しむ『存在』を
求められました。



一緒に楽しむ『存在』こそ人間です。
わたしたちは、まずこのセカイを
見て味わい楽しむ役割があります。

このセカイを見て味わうなかで、
一人ひとりがさまざまな感情を抱いて
このセカイが豊かになっていきます。



しかし、「こうなったらいいのに」という
愚痴や不満の心が浮かべると
いま、自分の生きている足元（セカイ）が
見えなくなってしまいます。



誠の心は『楽しむ心』
末代まで続く心は『楽しむ心』
いま生きる場所（セカイ）が
ちょうどよく楽しめる場所なんだね。



ついつい他人事になってしまませんか？

あなたがこのセカイを味わう番ですよ！

「この映画、面白いらしいよ」と、友人がおすすめしてくれました。「どんな内容なの？」と尋ねると、友人自身は見たことないのでわからないとのことでした。

先日、「陽気ぐらしが大切です」と街角に立って話していると、一人の女性が近づいてきて「詳しく教えてください」と尋ねられました。

そのとき気づいたことがあります。何かを伝える場合、他人事になってしまうと、伝わりにくいということです。最初は、どこかで聞いたことのあるような「陽気ぐらしの良さってこういう感じです」というニュアンスを話しても反応がありませんでした。

そこで自分自身の経験を盛り込んだ具体的な話に切り替えました。「頑張るとつらくなる。だからこそ、楽しんで何事にも取り組めるように、自分の機嫌をとりながら日々こつこつと心穏やかに生きていると心が温かくなるんです。この温もりが陽気なんです」と。すると女性があなたの話は「わかりやすい」と言ってくれました。

ついつい私たちは、自分が傷つかないように、他人事になってしまふものの言い方になることがあります。自分が大にしていることを伝えるときこそ、「これ、良いらしいよ」と他人事のように伝えてしまうのではなく、まず自分が経験し、味わい、楽しんだことを言葉にする勇気をもちたいものです。私たちの人生は、自分が楽しむことから始まります。まずは、自分がこのセカイを味わう番なのですから。

「陽気ぐらし」に「こうしなければ」という型はない

神様は、楽しく生きる人が大好き！





いま生きている場所で、見えるもの、聞こえるもの、感じるものを味わう存在が私たち人間。

「生きているだけでいいんだよ」と神様はいつもぬくもりをくださっています。何かしなくちゃいけないって思うと、肩に力が入って、自由に生きれなくなってしまうのかもしれません。

心のしわを伸ばして、穏やかに歩む毎日です。



2023年・天理イベント

- 11/10-12 ほこてんり
- 11/19 ワールドフェス天理
- 11/25 夜 天フェス



まあるいやわらかいココロを作るフリーペーパー

青空駄車サンワス新聞

<https://yukarin.nobiron.com>

ゆかりん のびろんファーム

【2023.11.1 vol.10発行】

